

一般会計
当初予算は

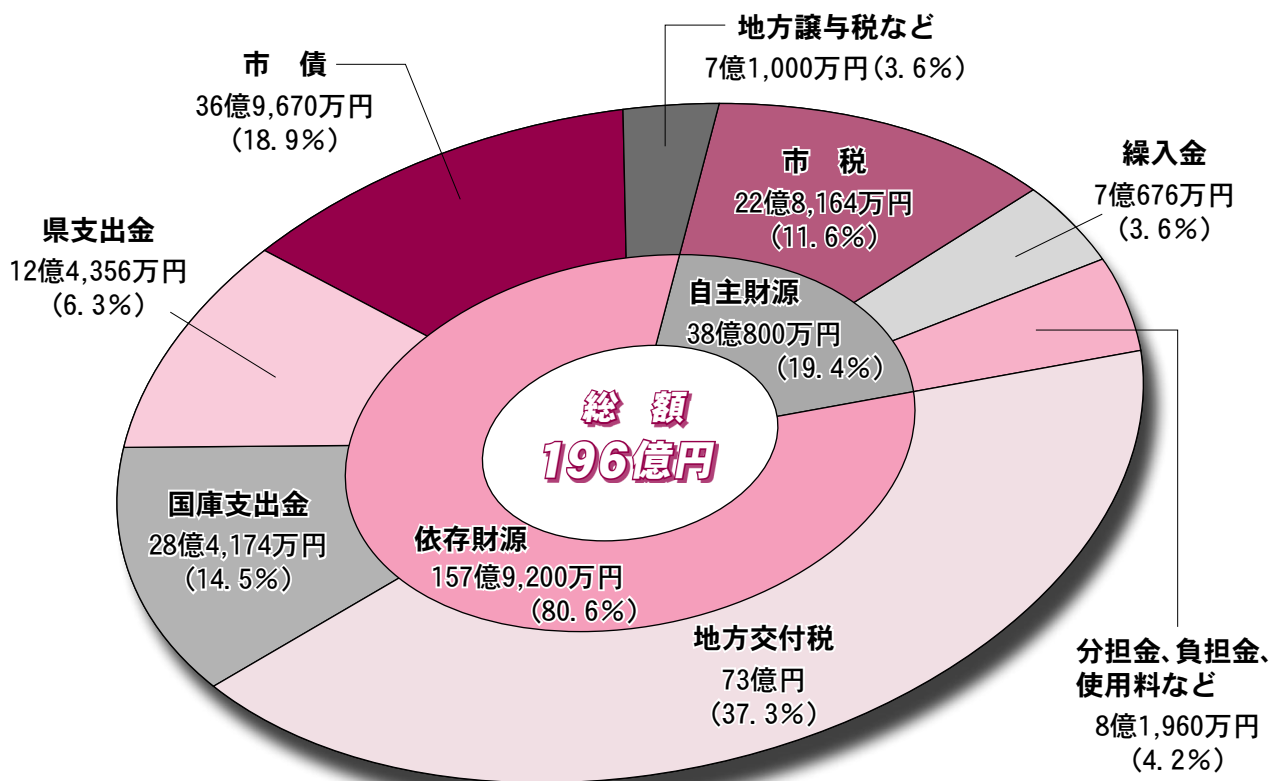
196億円

(前年度比10.1%増)

歳入

地方交付税73億円や国庫支出金40億8,530万円など、依存財源が157億9,200万円と全体の約8割を占めており、財源の多くを国や県に頼らなければならない状況になっています。

残る約2割の自主財源については、市税が22億8,164万円と大半を占め、繰入金（貯金の取り崩しなど）が7億676万円となっています。



予算用語の説明

■自主財源と依存財源

市が自主的に徴収できるお金を「自主財源」、国や県から交付されたり、金融機関などから借り入れるお金を「依存財源」という。

■地方交付税

税収入が少ない市でも市民に一定水準のサービスを行えるように、国から交付されるお金。

■市債

道路や学校を整備するなど、多額の経費がかかる事業を行うときに金融機関などから借り入れるお金。

■地方譲与税

国が徴収した自動車重量税などから、一定基準により市に交付されるお金。

市民1人当たり

| 区分 | 金額 |
|--------|---------------------------|
| 使われるお金 | 614,266円 (前年度551,442円) |
| 納める税金 | 71,507円 (前年度70,128円) |

※市の人口31,908人(平成29年3月末日現在)で計算

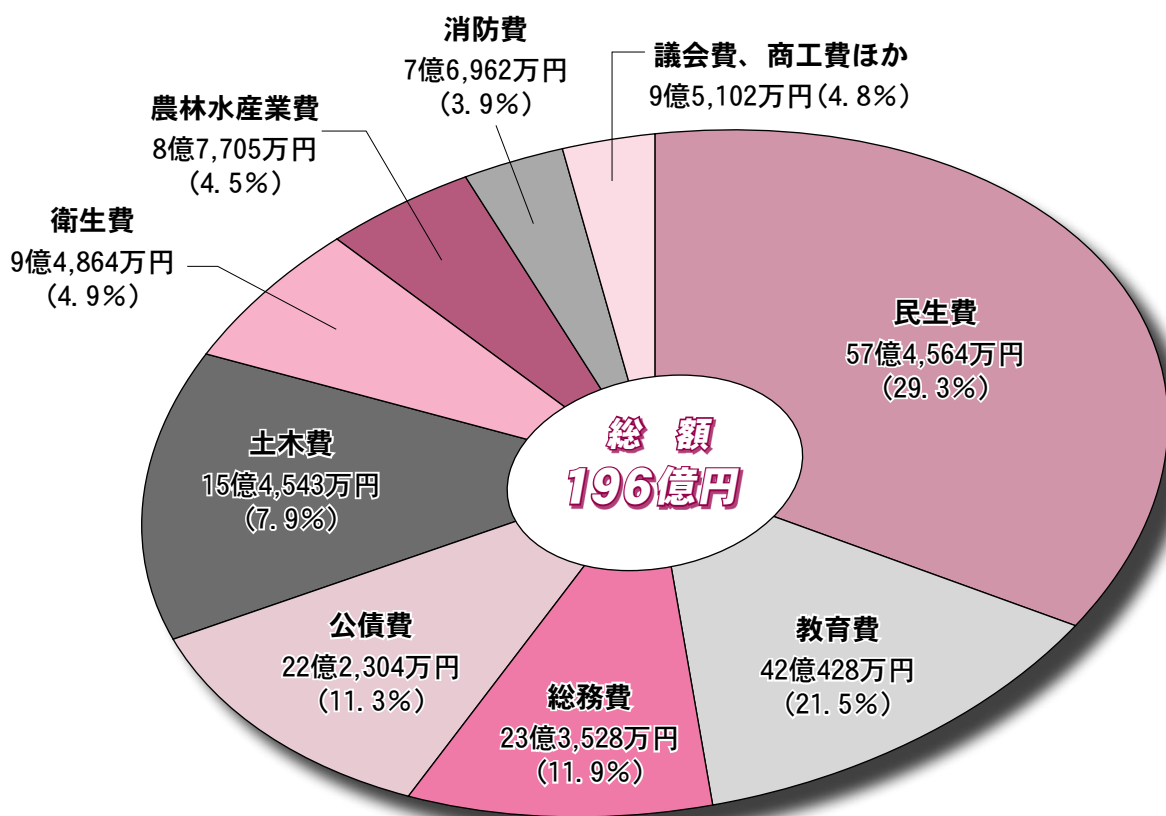
平成29年度の一般会計と特別会計、企業会計の予算が決まりました。一般会計の当初予算は総額で196億円で、前年度と比べて18億円（10.1%）増となりました。

予算編成にあたっては、平成29年度がスタートとなる第2次平川市長期総合プランの将来像「あふれる笑顔 暮らし輝く 平川市」の実現に向けて、7つの目指す「平川らしさ」に特別枠1億5千万円を設け、予算を重点配分しました。

4・5ページでは一般会計当初予算の内訳を、6ページでは今年度実施される事業概要についてご紹介します。

歳出

少子高齢化対策などに支出される民生費が57億4,564万円と全体の約3割を占めており、学校教育などに使われる教育費が42億428万円、庁舎の整備などに使われる総務費が23億3,528万円、市の借金返済のために使われる公債費が22億2,304万円などとなっています。



特別会計

| 会計名 | 予算額 |
|------------------|------------|
| 国民健康保険特別会計 | 47億7,781万円 |
| 介護保険特別会計 | 38億2,434万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2億6,984万円 |
| 診療所特別会計 | 3億1,334万円 |
| 学校給食センター特別会計 | 3億1,687万円 |
| 尾上地区住宅団地温泉事業特別会計 | 1,140万円 |
| 簡易水道特別会計 | 1,679万円 |

企業会計

| 会計名 | 項目 | 予算額 |
|-------|-------|------------|
| 水道事業 | 収益的収入 | 5億6,833万円 |
| | 収益的支出 | 4億7,661万円 |
| | 資本的収入 | 1,451万円 |
| | 資本的支出 | 1億1,634万円 |
| 下水道事業 | 収益的収入 | 9億4,801万円 |
| | 収益的支出 | 10億3,926万円 |
| | 資本的収入 | 4億5,465万円 |
| | 資本的支出 | 7億2,780万円 |

魅力あるひとづくり

こども医療費給付事業 6,074万円

対象となる全世帯の所得制限を撤廃し、医療費全額給付については小学生まで拡充します。

保育料等軽減事業 2億1,469万円

第2子以降の保育料等無料化や国徴収基準の緩和により保護者負担を軽減します。

ハグメグ応援事業 334万円

独身男女の出会いをサポートする「ハグメグ支縁員」の交流と情報交換の場を設け、男女の新たなマッチングを探ります。



活力あるしごとづくり



インバウンド推進事業 2,645万円

民間宿泊施設や観光施設が行う看板・設備の多言語化整備に対する補助、中国語講座の開催などにより、外国人観光客受け入れ態勢を整備します。また、台湾台中市で開催されるランタンフェスティバルへのねぶたの展覧などにより市のPRと観光情報発信を行います。

水稲V溝乾田直播栽培普及事業 339万円

水稲V溝乾田直播栽培の実証ほ場の設置と機械購入の補助を行い、稲作農家の作業効率向上と経費削減のための栽培技術を普及します。

加工技術高度化支援事業 123万円

「食ラボひらかわ」を6次産業化拠点施設として活用し、食品衛生に関する基礎知識や加工技術の研修会を開催します。

住み続けたいまちづくり

ピロリ菌検査事業 145万円

胃がん発症の原因とされるピロリ菌の無料検査を実施して、市民の健康増進を図ります。

歯周疾患検診事業 103万円

40～70歳（10歳きざみ）の市民を対象に、糖尿病や循環器疾患との関連性があるとされている歯周疾患に係る無料検診を実施して、市民の健康増進を図ります。

木造住宅耐震リフォーム等促進支援事業 411万円

耐震診断により上部構造評点が1.0未満と診断された住宅を補強する工事などを行う市民を対象に、工事費用の一部を助成します。今年度からは建て替え工事も対象とします。



合併特例債充当予定事業



平賀東小学校改築事業 12億2,189万円

校舎と屋内体育館の改築を行います。平成31年度完成予定で、総額は20億1,005万円を見込んでいます。

猿賀小学校改築事業 11億5,476万円

校舎の改築を行います。平成31年度完成予定で、総額は16億9,435万円を見込んでいます。

さるか荘改修事業 1億5,117万円

老朽化した建物の改修工事を行います。